

平成 27 年 4 月 28 日

各 位

東京都港区虎ノ門四丁目 1 番 28 号
虎ノ門タワーズオフィス
フィンテック グローバル株式会社
代表取締役社長 玉 井 信 光
(コード番号：8789 東証マザーズ)
問合せ先：取締役 経営管理部/事業統括部管掌
上席執行役員 鷲本 晴吾
電 話 番 号 ： (0 3) 5 7 3 3 - 2 1 2 1

株式譲渡による子会社の異動に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 4 月 28 日開催の取締役会において、当社の連結子会社である岡山建設株式会社（以下、「岡山建設」といいます。）の当社保有株式の全部を譲渡することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式譲渡の理由

岡山建設は、本年に創業から 69 年を迎える老舗の地元密着型の中規模ゼネコンであります。平成 26 年 2 月に当社グループが全株式を取得し子会社化して、当社グループの建設事業を担ってきました。今般、岡山建設の役員より、マネジメントバイアウト (MBO) 方式により当社保有の同社全株式を譲り受け、より地域に根差した自主的な経営を目指したいとの希望がありました。当社としては、岡山建設の子会社化は平成 26 年 3 月に取得した不動産子会社等との戸建住宅建築等においてシナジー効果を企図しており、岡山建設としても戸建住宅建築への取組みを始め当社の別の子会社が仲介や設計で支援するなど、成果がでてきておりました。しかしながら、十分な成果を生むには時間を要すると考えられる一方で、岡山建設が同社顧客である企業、学校、保育施設、地域住民等とのリレーションをより重視して自主的に経営していきたい意向が強く、当社としてもそのような経営方針が岡山建設の役職員のモチベーションを高め、企業価値を高めると考え、当社が保有する岡山建設の全株式を、同社代表取締役社長が 100% 出資し今後同社役員、従業員が追加出資する予定である岡山ホールディングス株式会社に譲渡することと

いたしました。なお、当社は当該株式譲渡に先立ち、岡山ホールディングス株式会社に30百万円を優先出資するとともに、40百万円を貸し付ける予定であります。

2. 異動する子会社（岡山建設）の概要

(1) 商号	岡山建設株式会社		
(2) 所在地	神奈川県横浜市西区御所山町 6-2		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 工藤進一 代表取締役 三橋 透		
(4) 事業内容	土木建築計画及び設計施工等		
(5) 資本金	50 百万円		
(6) 設立年月日	昭和 21 年 3 月 20 日		
(7) 大株主及び持株比率	当社 100%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社の 100%出資子会社であります。	
	人的関係	当社取締役 1 名が当該会社の代表取締役を兼務しており、当社取締役 1 名が当該会社の監査役を兼務しております。また、当社執行役員 1 名が当該会社の取締役を兼務しております。	
	取引関係	当社子会社のフィンテックアセットマネジメント株式会社は当該会社から経営支援業務を受託しております。	
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
決算期	平成 25 年 2 月期 (自 平成 24 年 3 月 1 日 至 平成 25 年 2 月 29 日)	平成 26 年 2 月期 (自 平成 25 年 3 月 1 日 至 平成 26 年 2 月 28 日)	平成 26 年 9 月期 (自 平成 26 年 3 月 1 日 至 平成 26 年 9 月 30 日)
純資産	511 百万円	439 百万円	339 百万円
総資産	1,106 百万円	1,459 百万円	893 百万円
1 株当たり純資産	5,347.24 円	4,586.42 円	3,543.62 円
売上高	1,152 百万円	1,774 百万円	979 百万円
営業利益	△17 百万円	△42 百万円	24 百万円
経常利益	△8 百万円	67 百万円	26 百万円
当期純利益	△5 百万円	△72 百万円	87 百万円
1 株当たり当期純利益	△57.20 円	△760.82 円	914.73 円

(注) 1 平成 26 年 9 月期は決算期変更のため、7 か月の変則決算となっております。

2 1 株当たり純資産は期末発行済株式数に基づき算出しております。また、1 株当たり当期純利益は期中平均発行済株式数に基づき算出しております。

3. 株式譲渡の相手先の概要

(1) 商号	岡山ホールディングス株式会社	
(2) 所在地	神奈川県横浜市西区御所山町 6-2	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 工藤 進一（岡山建設㈱ 代表取締役社長）	
(4) 事業内容	土木建築計画及び設計施工、有価証券の売買	
(5) 資本金	1 万円（平成 27 年 4 月 27 日現在）（注） 1	
(6) 設立年月	平成 27 年 4 月	
(7) 大株主及び持株比率	工藤 進一 100% （平成 27 年 4 月 27 日現在）	
(8) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。岡山建設の代表取締役社長が当該会社に出資しております。 （注） 2
	人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。岡山建設の代表取締役社長が当該会社の代表取締役を兼務しております。
	取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。（注） 2
	関連当事者への該当状況	当該会社は、岡山建設株式会社の代表取締役社長が議決権を 100% 所有しており、当社の関連当事者に該当いたします。

（注） 1 岡山建設株式会社の役職員らから株式譲渡日までに出資を受ける予定であります。

2 当社は、株式譲渡日までに岡山ホールディングス株式会社に 30 百万円を優先出資するとともに、40 百万円を貸し付ける予定であります。

4. 譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況

- (1) 異動前の所有株式数 95,749 株
(議決権の数：95,749 個)
(所有割合：100%)
- (2) 譲渡株式数 95,749 株
(議決権の数：95,749 個)
(譲渡価額：340 百万円)
- (3) 異動後の所有株式数 0 株
(議決権の数：0 個)
(所有割合：0%)

5. 日程

- (1) 取締役会決議 平成 27 年 4 月 28 日
- (2) 株式売買契約締結 平成 27 年 5 月 1 日(予定)
- (3) 株式譲渡の実施 平成 27 年 5 月 1 日(予定)

6. 今後の見通し

本株式譲渡による連結業績に与える影響は軽微であります。個別業績において特別利益 270 百万円を計上する見込みであります。なお、当該株式譲渡が予定通り実行された場合、岡山建設は平成 27 年 9 月期第 3 四半期より当社の連結の範囲から除外されますが、当該連結除外に伴う連結業績予想への影響については、現在精査中であり、確定次第速やかにお知らせいたします。

以 上